

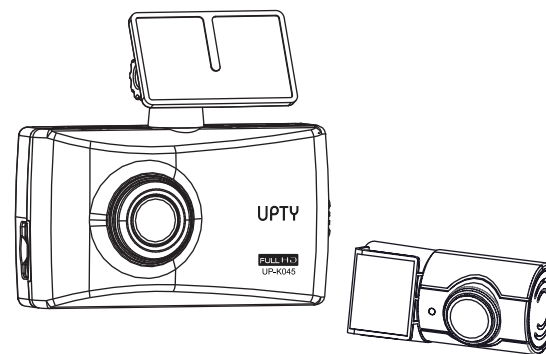
UPTY x KEIYO

ドライブレコーダー UP-SAFETY

取扱説明書

UP-K045

UPTY x KEIYO



20230412

ドライブレコーダーをご購入いただき、 ありがとうございます。

本取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
特に“安全上のご注意”(P.4~7)“使用上のご注意”(P.8
~13)はご使用前に必ずご一読ください。

本製品の仕様(外観、付属品等)は、改良のため予告なく変更
することがありますが、ご了承ください。

CONTENTS

安全上のご注意	4
使用上のご注意	8
製品の特長	14
製品の構成	15
各部名称	16
車両への設置	20
車両への設置(フロントカメラ)	21
車両への設置(リアカメラ)	22
車両への設置(接続方法)	24
microSDカードの挿入、取り出し方法	25
microSDカードのフォーマット	26
設定メニュー	28
設定	29
録画方式	34
LED表示	38
録画可能容量	40
ファイル構成とタイムギャップ	41
microSDカード内ファイルの構成	42
microSDカード内の交換時期案内	43
ファイルの再生	44
専用ビューア	47
製品仕様	58
本体ソフトウェアのアップデート	60
保証書	62

安全上のご注意

- ご使用前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項または、警告事項は安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。記載されている注意、警告事項は危険な状況をすべて網羅しているわけではありません。使用に際しては十分に注意してください。
- 取扱説明書は保証書と一緒にお使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保管してください。

⚠ 警告

誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意

誤った取り扱いをすると人が障害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示します。

- ⊘ この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
- ⚠ この絵表示は、必ず実行していただきたい「指示」内容です。

取り付け、配線について

⚠ 警告

- ⊘ **DC12V・24V マイナスアース車以外で使用しない**
DC12V マイナスアース車以外で使用しないでください。火災や故障の原因となります。
- **エアバッグシステムの動作を妨げる位置には絶対に取り付け、配線をしない**
エアバッグが正常に動作しなかったり、動作したエアバッグの衝撃で製品や部品が飛ばされ、死亡事故の原因となります。
- **視界や運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には取り付けない**
運転操作を妨げる場所：ステアリング、シフトレバー、ブレーキペダルの近くなど。
交通事故やけがの原因となります。
- **取り付けやアース配線に保安部品を使わない**
保安部品：ステアリング、ブレーキ系統、燃料タンクなどのボルトやナット類など。
制御不能や発火、交通事故の原因となります。

4

安全上のご注意

⚠ 警告

- ⊘ **車両メーカーが指定する禁止エリアに取り付けや配線をしない**
カメラやセンサーなどの車両装置の動作を妨げる恐れがあり、交通事故の原因となります。禁止エリアは車両メーカーにお問い合わせください。
- ⚠ **取り付け、配線は安全のため専門業者に依頼する**
取り付け、配線、取り外し、周辺機器の追加は専門技術が必要です。誤った取り付けや配線をするると車に重大な支障をきたし交通事故の原因となります。安全のため必ずお買い上げの専門業者にご相談ください。
- **配線作業中はバッテリーのマイナス端子を外す**
マイナス端子を外さずに作業すると、ショート事故による感電やけがの原因となります。
- **正規の接続をする**
誤った接続をすると火災や事故、故障の原因となります。
- **コード類は取り付け説明の指示に従い、運転操作の妨げとならないように固定する**
ステアリングやブレーキペダルなどに巻き付くと事故の原因となります。
- **車体やねじ部分、シートレールなどの可動部に配線を挟み込まない**
断線やショートにより火災や故障、感電の原因となります。
- **コード類の配線は高温部を避けて行う**
コードの被覆が溶けてショートし、事故や火災の原因となります。

⚠ 注意

- ⊘ **水のかかる場所や湿気、ほこり、油煙の多い場所には取り付けない**
水や油煙などが入ると発煙や火災、故障の原因となります。
- **振動の多い場所や不安定な場所には取り付けない**
走行中に外れ、交通事故やけがの原因となります。
- ⚠ **付属の電源ケーブルを使用する**
付属品以外の電源ケーブルを使用すると、火災や感電の原因となります。また、電源ケーブルの改造は行わないでください。

5

安全上のご注意

■ スーパーキャパシタについて

スーパーキャパシタを内部電源として使用しています。外部電源が遮断された後（車の電源が切れたとき）に録画ファイルを保存する為にのみ使用されます。このカメラは外部から電源を供給しないと作動しません。

■ 内蔵電池（リチウムマンガン電池）について

本製品は時計のバックアップをするためのリチウム二次電池を内蔵しています。購入直後はバッテリーが十分に充電されていませんので、時刻がリセットされるときは本製品の電源を1～2時間オンにして充電してください。

⚠ 危険

- ⊘ 内蔵電池を分解したり、改造しない
- ⊘ 本体以外で充電しない
- ⊘ 加熱したり、火の中にいれない
- ⊘ 火のそばやストーブのそば、直射日光の強いところや炎天下など、高温の場所で使用したり、充電、放置しない
- ⊘ 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない
液漏れ、発熱、発火、破裂の原因になります。
- ⚠ 電池が液漏れて液が目に入ったときは、こすらずにすぐに水道水などのきれいな水で十分洗った後、直ちに医師の治療を受ける
目に障害を与える原因になります。

⚠ 警告

- ⚠ 所定の充電時間を超えても充電が完了しないときは充電をやめる
- ⊘ 電池が液漏れしたり、異臭、変色、変形したときは使用しない

安全上のご注意

■ 使用について

⚠ 警告

- ⊘ 本機を分解、改造しない
火災や感電、故障、データ損失の原因となります。
分解、改造が故障の原因と認められた場合、保証は適用されません。
- ⊘ 運転中に操作しない
交通事故やけがの原因となります。
必ず安全な場所へ車を停車させ、パーキングブレーキをかけた状態で操作を行ってください。
- ⊘ 機器内部に水や異物を入れない
金属物や燃えやすいものなどが入ると、動作不良やショートによる火災や発煙、発火、感電、故障の原因となります。
- ⚠ 故障や異常な状態のまま使用しない
万一煙が出る、変なにおいがする、内部に異物が入った、水がかかったなどの場合はただちに使用を中止してください。そのままご使用になると事故や火災、感電の原因となります。お買い上げの販売店、もしくは弊社サービスにご相談ください。
- ⊘ ヒューズは必ず規定容量品を使用する
ヒューズを交換するときは、必ず表示された規定容量品と交換してください。規定容量を超えるヒューズを使用すると火災の原因となります。

⚠ 注意

- ⊘ 本機を車載用以外には使用しない
火災や感電、故障、けがの恐れがあります。

使用上のご注意

- ほかの無線機やテレビ、テレビチューナー、ラジオ、パソコン、GPSなどの近くで使用すると、影響を受けたり与えたりすることがあります。
- 本機を高温、及び低温に長期間放置しないでください。一定以上の高温下、低温下では異常な動作をする場合があります。結露のない状態でご使用ください。
- レンズは常に清潔な状態でお使いください。レンズが汚れますと画質が低下します。お手入れはレンズクロスなどで拭いてください。
- 長時間使用する場合、通風しを良くしてください。本体の温度が上昇し、変形や故障の原因になることがあります。
- バイザーはゆっくり下げてください。本体に接触してカメラの向きが変わる可能性があります。
- 本機の掃除やお手入れの際には、水、ワックス、その他の洗剤をかけないでください。故障や感電を引き起こす可能性があります。
- 本機で録画した映像はプライバシーや著作権の侵害など、法や条例に接触しないよう注意してご利用ください。
- 本機は本来の使用目的以外ではご使用にならないでください。
- 本機は日本仕様です。海外ではご使用になれません。

使用上のご注意

■ 使用できる microSD カードについて

本書では特にことわりのない限り「microSDHC カード」、「microSDXC カード」を「microSD カード」と総称して表記しています。本機では下記の SD 規格に準拠した microSD カードに対応しています。下記以外の microSD カードは使用できません。

- **microSDHC カード**
容量：16～32GB、スピードクラス：CLASS10 以上
- **microSDXC カード**
容量：64GB～128GB スピードクラス：CLASS10 以上

※microSD カードを使用する場合は、初めに本機でフォーマットを行ってください。

⚠ microSDカードの注意事項

- 本機でお使いいただく microSD カードは、本機専用としてお使いください。
- 本機で使用中の microSD カードを他の用途で使用すると正常に動作、録画ができない場合があります。
- 他の機器で使用した microSD カードを使用する場合は本機でフォーマットを行ってください。
- microSD カードは分解、改造、その他加工はしないでください。
- 定期的にデータを読み出し、書き込みが正常かどうかご確認ください。安心してお使いいただくため、定期的にフォーマットしていただくことをお勧めします。
- 大切なデータはパソコンや他の記録メディアなどに保存（コピー）してください。
- microSD カードは消耗品です。定期的に新しい microSD カードに交換することをお勧めします。

使用上のご注意

microSD カードのフォーマットについて

本機で使用する microSD カードは専用のファイルシステムとなっており、基本的にフォーマットを行う必要はありません。正常に書き込み、読み込みができない場合や、動作が不安定な場合にフォーマットを行ってください。

microSD カードの注意事項 (⇒P.9)
フォーマット方法 (⇒P.27)

パソコンでの表示容量について

専用のファイルシステムとなっているため、使用した microSD カードをパソコンに接続した際、録画ファイル数が少なくても使用領域が多く表示されます。

表示例



録画ファイル数が少なくても使用領域が多く表示されます。

使用上のご注意

電源が入ったままの状態でも microSD カードの抜き差しを行うと録画されたファイル、または microSD カードが壊れてしまうなど、ドライブレコーダーが正常に動作しなくなる場合がありますので下記手順をお守りください。

microSD カードの抜き差し手順

<microSD カードの抜き方>

1. ドライブレコーダーの電源をオフにして、画面が消灯したことを確認します
2. ドライブレコーダーから microSD カードを取り出します。
microSD カードを軽く押し込み、少し飛び出してから引き抜きます。

<microSD カードの挿し方>

本体の電源が切れている状態で microSD カードを挿入します。
microSD カードの向きに注意して、カチッと音がするまで挿入してください。

使用上のご注意

⚠ 注意

本体の電源が入ったままの状態、電源ケーブルまたはカメラケーブルの抜き差しを行うと、ドライブレコーダーが正常に動作しなくなる場合や、microSD カードのフォーマットを要求してくる場合があります。必ず電源が切れている状態で行ってください。

⚠ GPS信号受信の注意事項

- GPS 衛星は米国政府によって運用されている測位システムです。
- 初めてご使用になるときや長い間電源を入れていなかったときなど、内部の二次電池が充電されていない場合、GPS 衛星から信号を受信し位置を測位するまで長時間かかる場合があります。
- GPS 衛星からの信号を受信できない場所（トンネルや地下、ビル等に囲まれた場所など）では、位置情報が記録されません。
- 受信環境によって位置の測位に時間がかかる場合や、位置情報にズレが生じることがあります。
- 熱線反射タイプ、または熱線吸収タイプのフロントガラスには電波を通さないものがあり、GPS 衛星から信号を受信できない場合があります。フロントガラスの種類、電波透過性の詳細については販売店やカーディーラーにお問い合わせください。

⚠ 日付・時刻情報の注意事項

本機の日付と時刻の情報は GPS による受信とプラス電源による保持で構成されています。プラス電源が正規に接続されていないと情報が保持できなくなり、実際と異なる日付と時刻が表示される場合があります。

使用上のご注意

保証範囲

- 本製品は事故などで衝撃のあった時点で録画するイベントレコーダーではありません。
- ドライブレコーダーは、すべての状況において映像を録画することを保証するものではありません。録画ファイルの間にはタイムギャップ（無録画時間）が存在します。
- 録画された映像は事故を起こした場合の示談交渉や法的手続きにおいて参考録画としてご活用いただけますが、直接的証拠として保証されるものではありません。
- 本製品は安全運転補助装置であり、故障による損害、データ損失による損害、その他の本製品を使うことにより発生する損害に対して弊社は責任を負いません。
- 本製品は車の状態や車両事故などで製品が破損したり、microSD カードの問題で録画ができない場合もあり、それらにより生じる損害に対して弊社は責任を負いません。
- 車両運行前に製品の動作状態をご確認ください。

次の場合は故障ではありません

- LED の信号機やテール / ストップ / ウィンカーランプは録画した映像で点滅、または消灯したように映る場合があります。
- 動作中に再起動し、「常時録画を開始します」のアナウンスがあることがあります。
- G センサーは衝撃の方向によって検知が異なるため衝撃検知録画ファイルが生成されない場合があります。

製品の特長

高解像度カメラ

200万画素CMOSイメージセンサーを搭載し、1920×1080Pで録画します。

コンパクトボディ

コンパクトなボディに2.7インチモニターを搭載。

ハイダイナミックレンジ

明暗差が激しい映像でも白飛び、黒つぶれを抑えます。

高解像度前・後カメラ

200万画素CMOSイメージセンサーを搭載し、1920×1080で録画します。

録画方式

常時録画、衝撃検知録画、手動録画、駐車録画

音声案内機能

動作状況を音声でお知らせします。

フォーマットフリー

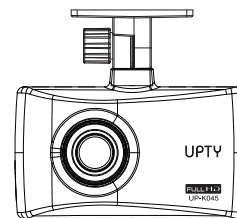
専用のファイルシステムを採用し、microSDカードのデータ断片化を低減します。

専用ビューア

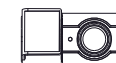
記録した位置情報やGセンサーのグラフを表示して再生することができます。

製品の構成（同梱品一覧）

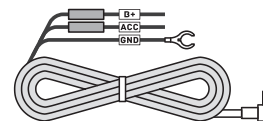
■ 製品購入後、同梱品をご確認ください。



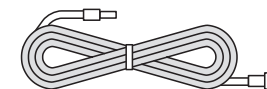
ドライブレコーダー
本体



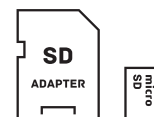
リアカメラ



直接配線電源ケーブル
(3.5m)



リアカメラケーブル
(9.0m)



SD カードアダプター
microSDHC カード 32GB

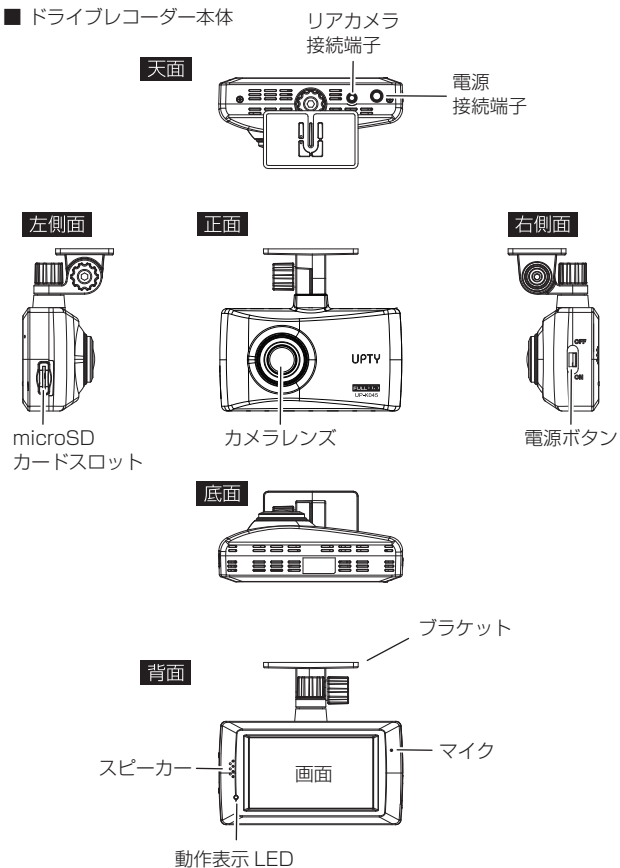
※microSDHC カードはドライブレコーダー本体に挿入されております。



取扱説明書
(保証書) 本紙

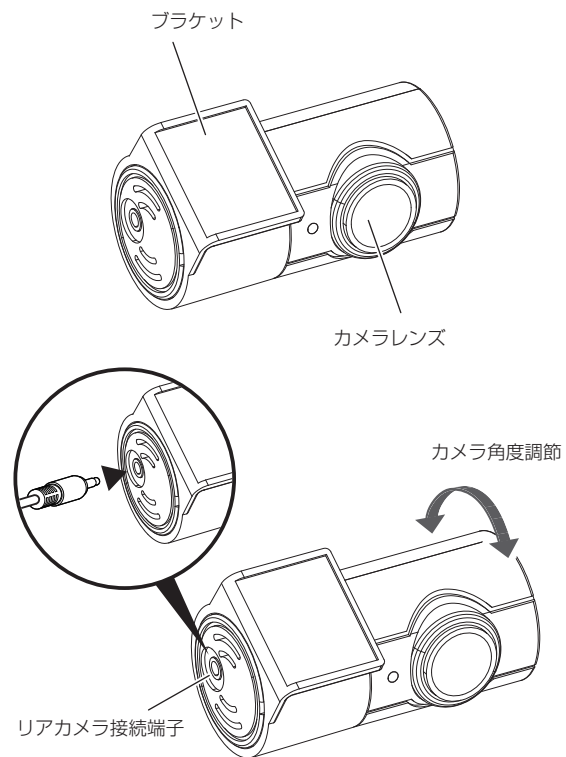
各部名称

■ ドライブレコーダー本体



各部名称

■ リアカメラ

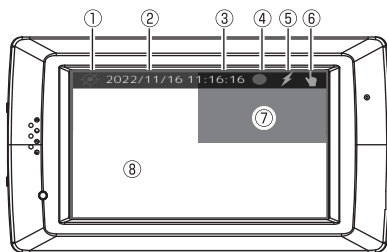


各部名称

■ 電源オン / 電源オフ



お車のエンジンを始動、(ACC がオン) に連動して【電源がオン】します。
お車のエンジンを停止、(ACC がオフ) に連動して【電源がオフ】します。

■ 録画面面



① GPS

GPS 信号の受信状態を表示します。

信号受信 : 
信号未受信 : 

② 日付

③ 時間

④ 録画マーク

⑤ 衝撃検知

衝撃を検知すると、録画中のファイルを保護します

⑥ 手動録画

手動録画を開始し、録画中のファイルを保護します。

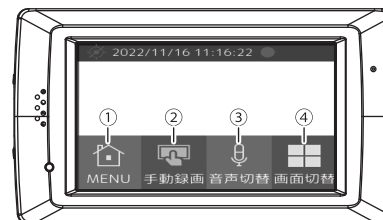
⑦ リアカメラ映像

設定の表示画面切替が「フロント / リア映像表示」の場合、リアカメラの映像が表示されます。

⑧ フロントカメラ映像

設定の表示画面切替が「リア映像表示 / フロント」の場合、フロントカメラの映像が表示されます。

各部名称



■ 操作メニューアイコン一覧

画面をタップすると、上記図の様に画面上下に操作アイコン一覧が表示されます。各アイコンを押すと下記の様な切り替えが出来ます。

① MENU

各種設定メニュー画面に移動します。

② 手動録画

手動録画を開始し、録画中のファイルを保護します。

アイコンを押すと録画（保護）を開始し、録画中に再度押すと解除します。

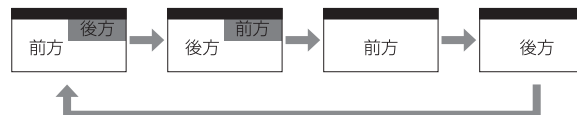
③ 音声切り替え

音声録音設定：オン / オフ

④ 画面切り替え

フロント / リアカメラの映像を切り替えます。


タッチするたびに映像が切り替わります。



車両への設置

■ 取り付けの前に…

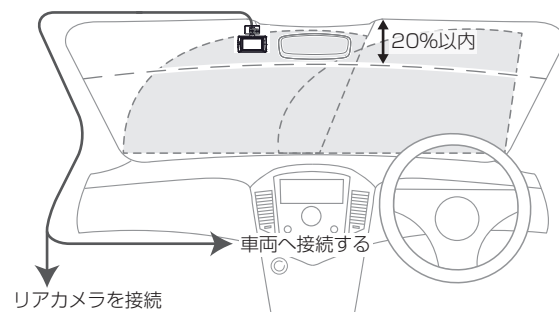
取り付け作業を行う前に「安全上のご注意」を再確認し、必ずお守りください。また、取り付け時の注意に従い作業を行ってください。

 配線作業中はバッテリーのマイナス端子を外してください

取り付け時の注意

- フロントカメラは必ずフロントガラスの上部 20% の範囲内に取り付けて下さい
- 視界の妨げにならない位置に取り付けてください。
- 検査標章などを避けて取り付けてください。
- 添付の両面テープは再接着できません。ブラケットを仮止めし、映像を記録・再生するなどして取り付け位置をよく確認してください。
- ケーブルは運転の妨げにならないようテープやクランプで固定するなどしてください。

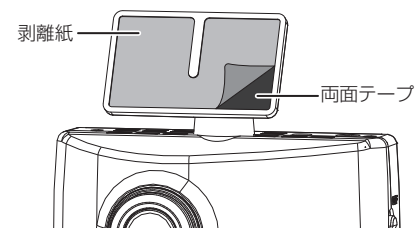
■ 取り付けイメージ



車両への設置（フロントカメラ）

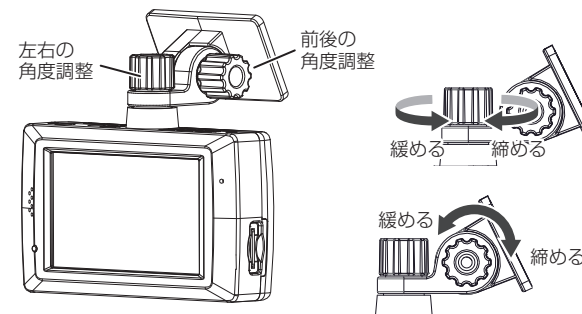
■ フロントカメラの取り付け

1. 取り付け時の注意に従い適切な位置を決め、フロントガラスの汚れや脂分をきれいに拭き取ってください。
2. 本体の取り付け位置を決めたら両面テープの剥離紙を剥がし、本体をフロントガラスにしっかりと貼り付けます。



※添付の両面テープは再接着できません。本体を仮止めし、映像を記録・再生するなどして取り付け位置をよく確認してください。

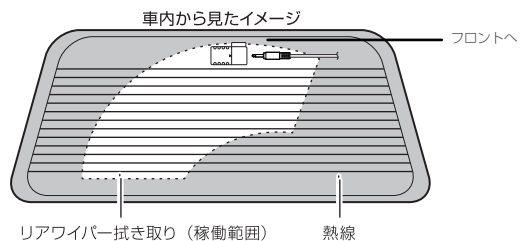
3. 本体のレンズ面が路面に対して水平になるように角度を調整します。



車両への設置 (リアカメラ)

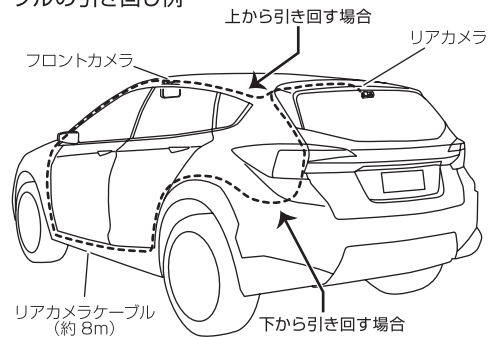
■ 取り付けの前に

リアガラスに熱線がある場合は、熱線に取付ブラケットの両面テープを貼り付けしないでください。両面テープをはがす際、熱源を破損させるおそれがあります。



※リアカメラは防水仕様ではありません。車内へ取り付けてください。
 ※リアカメラの向きは上図の向きで取り付けてください。取り付け方向を間違えると録画映像の上下が逆さまになります。
 ※リアガラスにフィルムが貼られている場合、フィルムの上から取り付けると、衝撃を受けた際にフィルムごと外れる可能性があります。本機を使用する場合は、フィルムを貼らないでください。

■ ケーブルの引き回し例

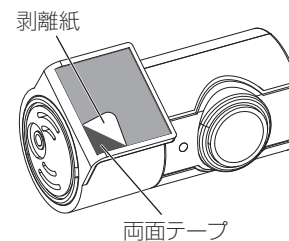


22

車両への設置 (リアカメラ)

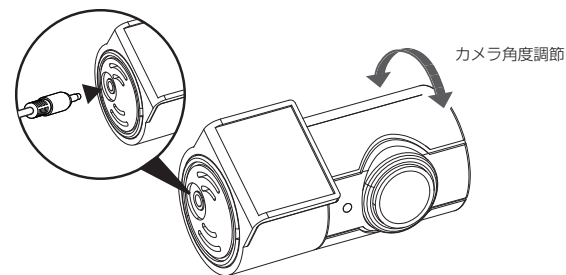
■ リアカメラの取り付け

1. 取り付け時の注意に従い適切な位置を決め、リアガラスの汚れや脂分をきれいに拭き取ってください。
2. リアカメラ本体の取り付け位置を決めたら両面テープの剥離紙を剥がし、本体をリアガラスにしっかりと貼り付けます。



※添付の両面テープは再接着できません。
 本体を仮止めし、映像を記録・再生するなどして取り付け位置をよく確認してください。

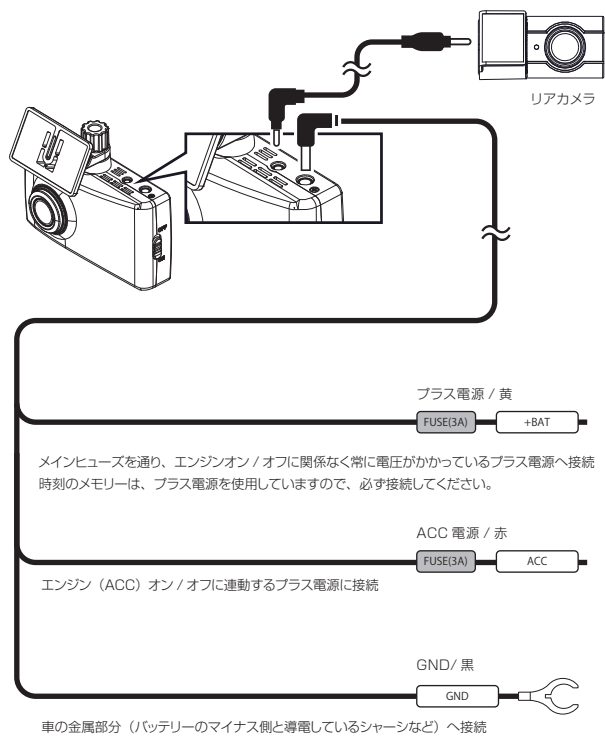
3. 本体のレンズ面が路面に対して水平になるように角度を調整します。



23

車両への設置（接続方法）

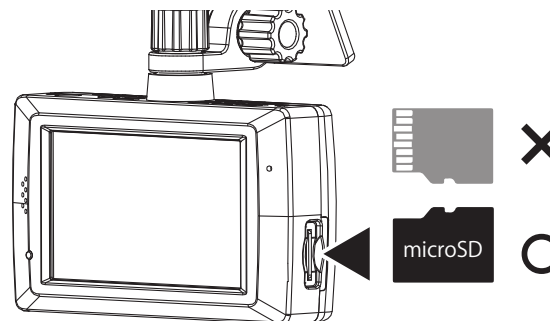
※ケーブルは運転の妨げにならないようにテープやクランプで固定するなどしてください。



microSD カードの挿入、取り外し方法

microSD カードの抜き差しを行う場合は、必ず本体の電源がオフで画面が消灯していることを確認してから行ってください

- microSD カードの挿入
microSD カードは下図の向きでカチッと音がするまで挿入します。



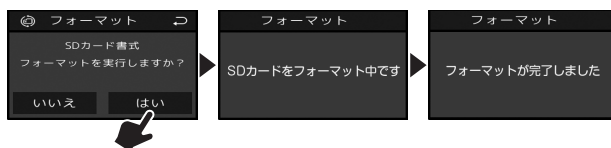
- microSD カードの取り出し
microSD カードを取り出すときは、軽く押し込み、少し飛び出してから丁寧に引き抜きます。
※ 無理な力で行うと破損の原因になります。

microSD カードの挿入、取り外し時は落下、紛失にご注意ください。
また、常に microSD カードをケースに入れて持ち運ぶください。

microSD カードのフォーマット

■ フォーマット手順

本機を車両に設置後、お車のエンジンを始動、または ACC をオンにすると、下記のメッセージが出ますので画面の指示に従いフォーマットを進めてください。フォーマットが完了すると再起動します。



※microSD カードのフォーマット表示が出なかった場合、手動で microSD フォーマットの行ってください。手順については (⇒P.27) を参照ください。



microSD カードは専用のファイルシステムに書き換える必要があります。初めて使用される microSD カードは本機でフォーマットを行ってください。フォーマットを行わなければ録画されません。

microSD カードのフォーマット

■ microSD カードのフォーマットについて

microSD カードは定期的にデータを読み出し、書き込みが正常かどうか確認してください。安心してお使いいただくため、1 ヶ月に 2 回程度は microSD カードのフォーマットを行うことをお勧めします。

※フォーマット時にはすべてのデータが削除されます。大切なデータは必ずパソコンなどにバックアップを作成してください。



フォーマットは必ず本機で行ってください

※本機でお使いいただく microSD カードは、本機専用としてお使いください。

※本機で使用中の microSD カードを他の用途で使用すると正常に動作、録画ができなくなる場合があります。

※他の機器で使用した microSD カードを使用する場合は本機でフォーマットを行ってください。

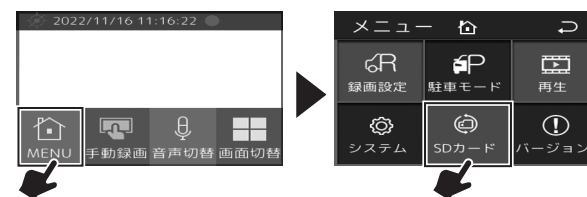
※定期的にデータを読み出し、書き込みが正常かどうかご確認ください。

■ フォーマット手順

メニュー画面を表示させ SD カードをタッチして実行します。

※フォーマットは途中で中止することができません。操作には充分ご注意ください。

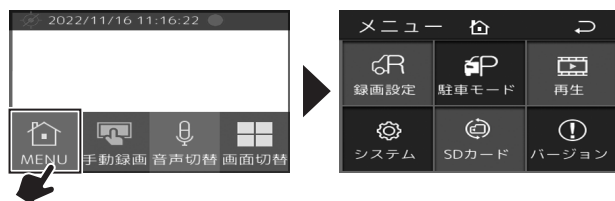
※フォーマットが完了するまで microSD カードを抜いたり、電源オフにしないでください。



設定メニュー

■ 設定メニュー表示

- 画面をタッチすると操作メニューアイコンが表示されます。「MENU」アイコンをタップするとメニュー画面を開きます。
- 本機で録画した映像の再生や、各種設定変更を行えます。



■ メニュー画面

- モニターをタップ操作で項目を選びます。
- 前の画面に戻るには画面上部の【←】(戻る)をタップします。



設定

■ 録画設定

MENU 画面内の「録画設定」アイコンをタップし、録画設定を行います。



- 録画サイズ (初期設定: Full HD)
解像度の設定: Full HD / HD
- Gセンサー (初期設定: 3)
Gセンサーの感度を設定: オフ/1 (低感度) /2/3/4/5 (高感度)
- 明るさ (初期設定: 0)
録画時の明るさ: -1.0 (暗い) /0/ 1.0 (明るい)
- ナイトビジョン (初期設定: オフ)
夜間やトンネルなど、光量が少なく暗い映像を明るく補正します
明るさ補正の設定: オフ / オン

設定

■ 駐車モード

MENU 画面内の「録画設定」アイコンをタップし、駐車モードの設定を行います。

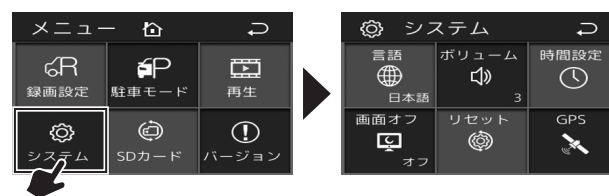


- 設定 (初期設定: オフ)
駐車機能の設定: オフ / オン
駐車モードを使用する場合はオンにしてください。
- Gセンサー (初期設定: 3)
Gセンサーの感度を設定: オフ/1 (低感度) /2/3/4/5 (高感度)
オフの場合は駐車モード中に衝撃検知を行いません。
- 動体検知 (初期設定: 2)
動体検知感度 : オフ/1 (低感度) /2/3 (高感度)
動体検知はフロント、リアカメラで行います。
- 電圧設定 (初期設定: 12.2/24.4V)
車両のバッテリー電圧が設定した電圧より低下すると駐車モードを修了します。
電圧設定: (12.4V/24.8V) / (12.2V/24.4V) /
(12.0V/24.0V) / (11.8V/23.6V)
- 温度管理 (初期設定: 70°C)
本機の温度が設定した温度以上になると駐車モードを修了します。
温度設定: 60°C/70°C/75°C/80°C
- オフタイマー (初期設定: 2時間)
設定した時間経過に駐車モードを修了します。
オフタイマー設定: 2時間/4時間/6時間/12時間

設定

■ システム

MENU 画面内の「システム」アイコンをタップすると、システムの設定ができます。









- 言語 (初期設定: 日本語)
言語設定: English / 日本語
- ボリューム (初期設定: 3)
音声案内、操作音、アラームの音量を設定
ボリューム設定: オフ / 1/2/3/4/5
- 時刻設定
日時の設定ができます。
- 画面オフ (初期設定: オフ)
画面オフを設定すると、設定した時間がすぎると時計を表示します。
画面オフ設定をオフにした場合はカメラ映像を表示します。
画面オフ設定: オフ / 30 秒 / 60 秒 / 120 秒
- リセット
本機の全ての設定を初期化します。
- ソフトバージョン
本機のソフトウェアバージョンを表示します。

設定

■ 時計表示画面

画面オフで設定した時間に本機の操作がないと時計表示に切り替わります。(⇒P.29) 画面をタッチすると録画画面を表示します。



- ① 現在の日時と時刻を表示します。
- ② ボリューム設定の状態を表示します。
ボリュームオフ : 
ボリューム 1~5 : 
- ③ 音声録音設定の状態を表示します。
音声録音オフ : 
音声録音オン : 
- ④ GPS 信号の受信状態を表示します。
GPS 受信時 : 
GPS 非受信時 : 
- ⑤ 車両バッテリーの電圧を表示します。

MEMO

録画方式

録画方式は常時録画、手動録画、衝撃検知録画、駐車録画があります。駐車録画がオンの場合、駐車中（ACC オフ後）も車両バッテリーから電源が供給され、衝撃 / 動体検知すると駐車録画ファイルを作成します。

■ ファイル名について

- フロントカメラとリアカメラの映像を1つの録画ファイルで作成されます。
- ファイル名はファイル種類 + 録画した年月日 + 時分秒に構成で作成します。

NORMyymmdd-hhmmssW.MP4

yy/年(西暦の下2桁)、hh/時、mm/分、
mm/月、dd/日 ss/秒

カメラ種別
W: フロントカメラ / リアカメラ

ファイル種類
NORM: 常時録画
MANU: 手動録画
EVEN: 衝撃検知録画
PARK: 駐車録画

1. 常時録画

本機はお車のエンジンを始動、またはACCがオンし、電源が入ると自動的に常時録画を開始します。開始は音声でお知らせします。1つの録画ファイルは約60秒で作成されます。常時録画中はLEDが青点灯します。(GPS信号が受信できない場合は青 / 赤の交互点滅)

※音声案内がオフ、ボリューム設定がオフのときは音声案内はありません。



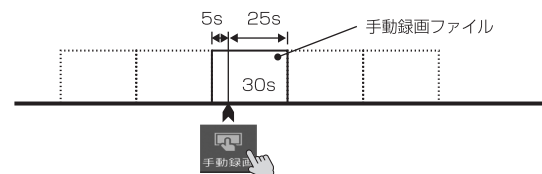
保存フォルダ: NORMAL
ファイル名: NORMyymmdd-hhmmssW.MP4

録画方式

2. 手動録画

常時録画中に手動録画をタッチすると、手動録画ファイルを作成します。

タッチしたタイミングから前5秒、後25秒、計30秒間を1つのファイルとします。手動録画中はLEDが紫点灯します。



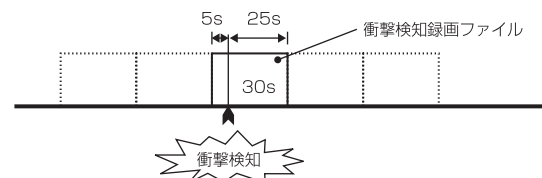
保存フォルダ: MANUAL
ファイル名: MANUyymmdd-hhmmssW.MP4

3. 衝撃検知録画

常時録画中にまたは手動録画中にGセンサーが衝撃を検知すると衝撃検知録画ファイルを作成します。検知したタイミングから前5秒、後25秒、計30秒間を1つのファイルとします。衝撃検知録画中はLEDが紫点灯します。衝撃検知録画を作成後、常時録画に戻ります。

※衝撃検知録画中はタッチ操作はできません。

※衝撃検知録画開始時に「ビッ」と鳴ります。(音声案内はありません)



保存フォルダ: EVENT
ファイル名: EVENyymmdd-hhmmssW.MP4

録画方式

4. 駐車録画（衝撃検知 / 動体検知）

駐車録画の注意

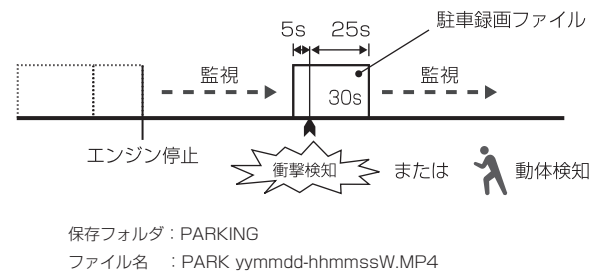
- ※駐車モードをオンにする必要があります。（⇒P.30）
- ※停止電圧、オフタイマーの設定を行ってください。（⇒P.30）
- ※駐車録画は車両バッテリーにより動作します。バッテリーの充電状態や劣化などにより起動しない場合や動作を停止する場合があります。
- ※本機の温度が動作温度範囲（-10℃～60℃）を超えると動作を停止する場合があります。
- ※車両バッテリー上りに関して、弊社は一切の責任を負いかねます。

車両エンジン停止（ACC オフ）すると駐車モードになります。駐車モード中は G センサーによる衝撃検知監視、モーションセンサーによる動体検知監視を行います。衝撃 / 動体を検知すると駐車録画ファイルを作成します。検知したタイミングから前 5 秒、後 25 秒、計 30 秒を 1 つのファイルとします。駐車録画ファイルを作成後、監視状態に戻ります。バッテリー電圧低下、またはオフタイマーの設定時間経過後に駐車モードを終了します。駐車モード中にエンジン始動（ACC オン）を検出すると常時録画へ移行します。

録画方式

4. 駐車録画（つづき）

- ※動体検知はフロントカメラ、リアカメラの両方で検知します。
- ※駐車録画が行われた場合、次回起動時に件数が表示されます。
- ※駐車モード中 LED が赤点灯します。
- ※駐車モード中は画面表示がオフになり、映像は表示されません。



LED 表示

■ 録画動作 ○:点灯 ○:点滅

LED	説明
○ 青	常時録画中
○ 紫	手動録画 / 衝撃検知録画中

■ その他の動作

LED	説明
○ 青	電源起動時
○ 青 ○ 赤 交互点滅	GPS 信号未受信時 この状態では正確な日時や位置情報を記録できません。
○ 赤	メニュー表示中
○ 紫	microSD カードフォーマット中
○ 赤 → 青	本体ソフトのアップデート

■ その他の動作

LED	説明
○ 赤	microSD カードが未挿入
○ 赤	microSD カードが取り外された
○ 赤	microSD カード、または本体の異常発生時

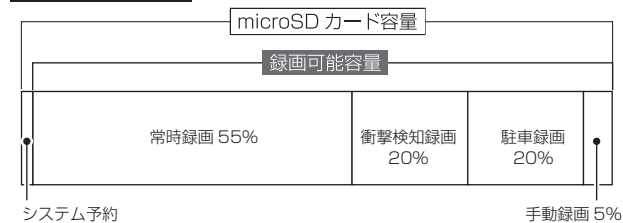
録画可能容量

■ 録画可能容量について

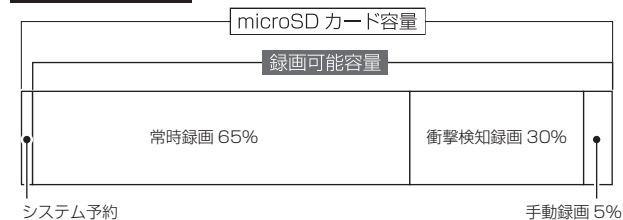
- microSD カードに録画できる容量は、録画方式によってそれぞれの容量が決まっています。microSD カードの容量から、システム予約を引いた残りが録画可能容量となります。
また、駐車録画設定で録画可能容量が変わります。
- 駐車録画設定“オン時”の場合、録画可能容量の約 55%が常時録画、20%が衝撃検知録画、約 20%が駐車録画、約 5%が手動録画の容量となります。
- 駐車録画設定“オフ時”の場合、録画可能容量の約 65%が常時録画、20%が衝撃検知録画、約 30%が駐車録画、約 5%が手動録画の容量となります。

※ microSD の容量によって録画可能容量は変わります。

■ 駐車録画設定オン時



■ 駐車録画設定オフ時



録画可能容量

■ microSD カード容量別録画時間

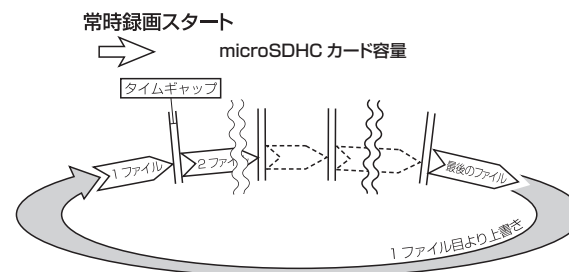
- SD カード容量別録画可能時間は下記の通りです。
- 録画時間は映像の状況、録画環境によって変動しますので参考値となります。

		MODE	16 GB	32 GB	64 GB	128 GB
FHD-FHD	駐車 モード あり	常時 (60 秒 /file)	85 分	172 分	344 分	688 分
		衝撃 (30 秒 /file)	30 分	60 分	120 分	240 分
		手動 (30 秒 /file)	8 分	15 分	30 分	60 分
		駐車 (30 秒 /file)	30 分	60 分	120 分	240 分
	駐車 モード なし	常時 (60 秒 /file)	100 分	200 分	400 分	800 分
		衝撃 (30 秒 /file)	45 分	90 分	180 分	360 分
		手動 (30 秒 /file)	8 分	15 分	30 分	60 分
		駐車 (30 秒 /file)	0	0	0	0
HD-HD	駐車 モード あり	常時 (60 秒 /file)	155 分	310 分	620 分	1240 分
		衝撃 (30 秒 /file)	54 分	108 分	216 分	432 分
		手動 (30 秒 /file)	13 分	26 分	52 分	104 分
		駐車 (30 秒 /file)	54 分	108 分	216 分	432 分
	駐車 モード なし	常時 (60 秒 /file)	182 分	364 分	728 分	1456 分
		衝撃 (30 秒 /file)	81 分	162 分	324 分	648 分
		手動 (30 秒 /file)	13 分	26 分	52 分	104 分
		駐車 (30 秒 /file)	0	0	0	0

ファイル構成とタイムギャップ

■ ファイル構成

常時録画中は設定された時間毎に録画ファイルが作成されます。microSDHC カードの常時録画容量がいっぱいになった場合は、古いファイルから順次上書きされます。



- ※1 ファイル分の録画時間に満たない状態で電源を切った場合には、その時点までのファイルが作成されます。
- ※イベント録画ファイルは上書きされません。イベント録画ファイルの時間分、常時録画時間は短くなります。
- ※大切なファイルは上書きされないよう、バックアップを作成してください。

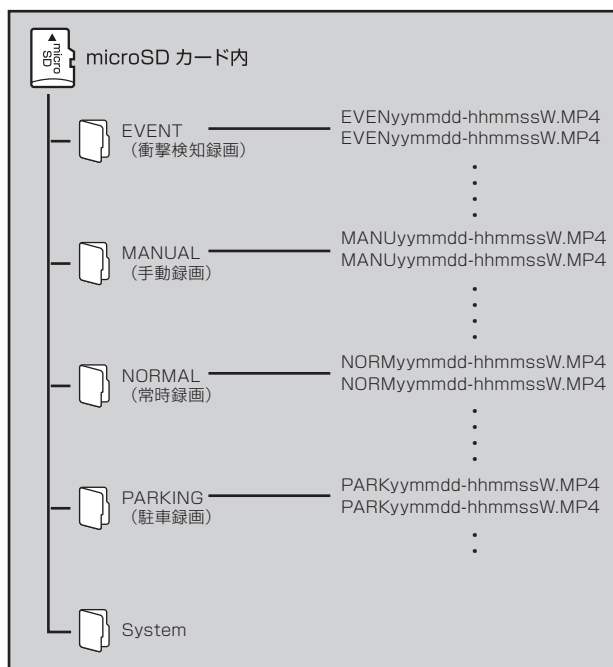
■ タイムギャップ

タイムギャップ（ファイル間の無録画時間）は理論上約 0.1 秒あります。ファイルの録画完了から新しいファイルに録画を開始するまでにタイムギャップが発生します。その間は録画はされません。

- ※ データ保存のためには電源を切り、LED が消灯してから microSD カードを抜き取ってください。
- ※ 実際のタイムギャップは約 0.1 秒より短くなる場合があります。

microSD カード内のファイル構成

■ 録画ファイル構成



microSD カードの交換時期案内

■ microSD カードの交換時期案内について

本機は指定の microSD カードを使用することで、microSD カードの交換時期を画面表示と音声でお知らせします。

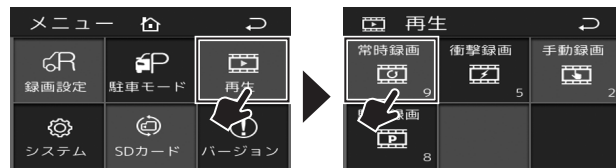
※指定以外の microSD カードを使用した場合、交換時期案内は機能しません。

※microSD カードは消耗品です。お知らせを確認した場合は早めに microSD カードを交換してください。

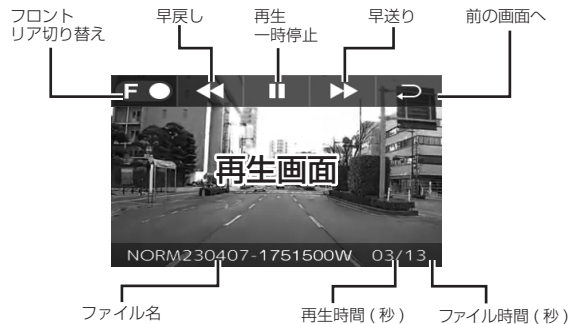
ファイルの再生

■ 再生

MENU 画面内の「再生」アイコンをタップすると、再生メニューが表示されます。再生メニュー内の「常時録画」、「衝撃録画」、「手動録画」アイコンから確認したい録画形式を選択します。



録画形式を選択後、確認したい録画ファイルを選択し、再生画面に移動します。



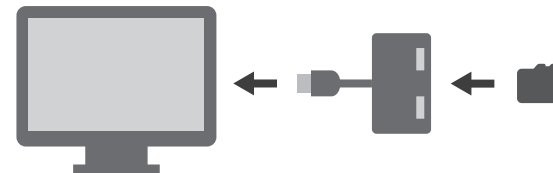
ファイルの再生

■ 一般の動画再生ソフトで再生

本機で録画した映像は MP4 ファイルに対応した動画再生プレイヤーで再生することができます。

※お使いになるパソコン環境やプレイヤーによって、音声がでないなど正しく再生できない場合があります。

1. パソコンに SD カードリーダーライターを接続します。
※ 使用方法はリーダーライターの取扱説明書をご確認ください
※ パソコンに直接 SD カードを接続できる場合はリーダーライターは必要ありません。



2. SD カードリーダーライターに microSD カードを挿入します。
※ 必要に応じて同梱の SD カードアダプターを使用してください。
3. リムーバブルディスクを開き、フォルダ内の動画ファイルを選び再生します。

MEMO

専用ビューア

ビューアソフトでは microSD カードに保存された映像と、走行した位置や G センサー情報の確認ができます。

本機で録画した映像は一般の動画再生プレーヤーでも再生できますが、走行位置や G センサー情報は表示されません。走行した位置を確認するには専用ビューアが必要です。

専用ビューアは慶洋エンジニアリングのホームページからダウンロードしてください。

[<http://www.keiyoeng.co.jp/manuals/download.html>]

※走行した位置を確認するにはインターネットの接続環境が必要です。接続していないときは地図が表示されません。

● 動作条件

対応 OS	Windows 8/8.1/10 (32bit/64bit)
CPU	Intel Core i5 以上
GPU	DirectX 9.0c 以上が動作すること
メモリー	4GB 以上
HDD 空き容量	4GB 以上
ディスプレイ	WXGA (1280×768) 以上
サウンド	Windows で動作可能な再生機能
その他	<ul style="list-style-type: none">・インターネット接続環境・microSDHC/SDXC カードを接続可能なメモリーカードリーダー、ライター

※条件を満たしたすべてのパソコンについて、動作を保証するものではありません。

※お使いになるパソコン環境によっては正しく再生されなかったり、正しく動作しない場合があります。

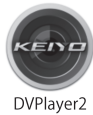
専用ビューア

■ ビューアソフトをインストールする

1. ビューアソフトは、慶洋エンジニアリングのホームページからダウンロードします。

ダウンロード URL

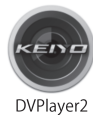
[<http://www.keiyoeng.co.jp/download/index.html>]



ダウンロードファイル

DVPlayer2

2. 「DVPlayer2」をダブルクリックします。
※ダウンロードしたファイルが圧縮されている場合は展開してください。



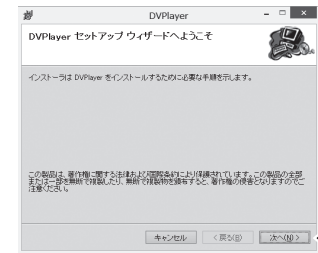
DVPlayer2

ビューアソフト インストールパッケージ

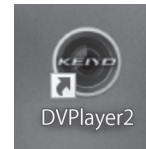
専用ビューア

■ ビューアソフトをインストールする (つづき)

3. セットアップウィザードが表示されますので、内容を確認し「次へ」をクリックします。
以降は画面の指示に従い、インストールを進めます。



4. インストールが終わるとデスクトップにショートカットアイコンが作成されます。



DVPlayer2



ビューアソフトアイコン

専用ビューア

■ 操作画面の構成



- ① **カメラ**
再生映像のカメラ種類を表示します。
- ② **左右反転**
再生映像の左右を反転させます。
- ③ **上下反転**
再生映像の上下を反転させます。
- ④ **表示切り替え (フロント、リア)**
再生映像をフロントカメラ、リアカメラに切り替えます
- ⑤ **前面表示**
パソコン画面のビューアをフルスクリーンで表示します。
- ⑥ **再生画面**
ファイルを再生すると映像が表示されます。
- ⑦ **時間調整**
再生する映像の全体時間と再生部分の時間調整ができます。
- ⑧ **速度表示**
GPS 信号から算出した速度を表示します。
※実際の速度とは異なることがあります。
- ⑨ **G センサー数値**
再生映像の車両の G センサーの数値を表示します。
- ⑩ **G センサーグラフ**
G センサーのグラフを表示します。

専用ビューア

■ 操作画面の構成 (つづき)

- ⑪ **コントラスト調整**
撮影データのコントラストを調整します。
- ⑫ **明るさ調整**
撮影データの明るさを調整します。
- ⑬ **音量**
スピーカーアイコンをクリックすると、ミュート (消音) します。バーをクリックしたまま左右操作で再生音量を調整します。
- ⑭ **再生速度**
撮影データの再生速度を変更できます。
- ⑮ **前のファイル**
プレイリストで選択されている前のファイルを再生できます。
ファイルを再生すると映像が表示されます。
- ⑰ **再生 / 一時停止**
プレイリストで選択されているファイルを再生 / 一時停止します。
- ⑩ **停止**
再生しているファイルを停止します。
- ⑲ **次のファイル**
プレイリストで選択されている次のファイルを再生します。

インターネットの地図上に走行位置を表示します。
 ※インターネットの接続環境が必要です。接続していない時は表示されません。
 ※通信ネットワークの混雑状況により地図が表示されない場合があります。
 ※GPS 衛星からの信号の受信状況によって、実際に走行した位置と地図上の位置にズレが生じたり正しく表示されない場合があります。
 ※位置情報が記載されないファイルを再生した場合は表示されません。

再生映像の位置 (緯度、経度) を表示します。



画面を地図の形で表示



画面を航空写真の形で表示

専用ビューア

⑩ ファイルを開く

録画したデータファイルを開きます。



「ファイルを開く」をクリックします。
ダイアログが表示されますので、読み込むメディアを選択します。

⑪ 再生リスト

ビューアに読み込んだファイルを表示します。

ファイルリスト				
すべて	常時	衝撃検知	手動	パーキング
No.	ファイル名	ファイル日付	サイズ	タイプ
1	EVEN201102-173556	2020-11-02 17:32:55	54MB	衝撃検知
2	EVEN201102-173605	2020-11-02 17:36:05	54MB	衝撃検知
3	EVEN201102-174045	2020-11-02 17:40:45	54MB	衝撃検知
4	EVEN201102-174826	2020-11-02 17:48:26	54MB	衝撃検知
5	EVEN201102-194609	2020-11-02 19:46:09	54MB	衝撃検知
6	PARK201102-201532	2020-11-02 20:15:32	54MB	パーキング
7	PARK201102-201629	2020-11-02 20:16:29	54MB	パーキング
8	PARK201102-201717	2020-11-02 20:17:17	54MB	パーキング
9	EVEN201102-201740	2020-11-02 20:17:40	54MB	衝撃検知
10	PARK201102-202052	2020-11-02 20:20:52	54MB	パーキング
11	EVEN201102-202057	2020-11-02 20:20:57	54MB	衝撃検知

専用ビューア

⑫ 操作アイコン



① キャプチャーアイコン

アイコンをクリックすると再生中の録画画面をキャプチャーします。ファイル名と保存先が変更できます。

② インフォメーション

専用ビューアのバージョン情報を表示します。パソコンの仕様による再生に問題が発生する場合はハードウェアアクセラレーション機能のチェックを外して再度、再生してください。

③ 最小化

PCビューアを最小化します。

④ 修了

PCビューアを修了します。

専用ビューア

③ファイルリスト



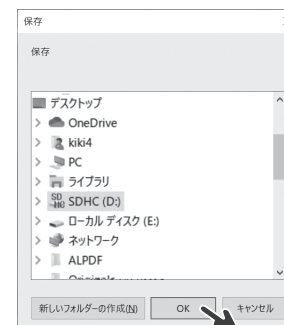
- ⑤ **すべて**
ファイルリストに全ファイルが表示されます。
- ⑥ **常時**
ファイルリストに常時録画ファイルのみが表示されます。
- ⑦ **衝撃検知**
ファイルリストに衝撃検知録画ファイルのみが表示されます。
- ⑧ **手動**
ファイルリストに手動録画ファイルのみが表示されます。
- ⑨ **パーキング**
ファイルリストに駐車録画ファイルのみが表示されます。

54

専用ビューア

④ファイルコピー

アイコンをクリックすると再生中の録画ファイルをコピーします。



保存先を選択し「OK」をクリックするとファイルを保存できます。

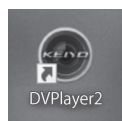
55

専用ビューア

■ 動画の再生

本機で録画した映像を専用ビューアを使い再生します。

1. ドライブレコーダー本体から抜いた microSD カードを付属の SD カードアダプターやカードリーダーなどを使用してパソコンに挿入します。
2. デスクトップの「DVPlayer2」のショートカットアイコンをダブルクリックします。



← 専用ビューアアイコン

3. 専用ビューアが起動します。



MEMO

製品仕様

■ドライブレコーダー本体

カメラ	センサー	CMOS センサー 200 万画素
	レンズ画角	水平 115° / 垂直 60° / 対角 140° F 値 : 2.0
	最大記録画角	水平 112° / 垂直 58° / 対角 138°
録画サイズ	Full HD (1920×1080P) / HD (1280×720P)	
フレームレート	27.5fps	
録画ファイル	常時録画 / 手動録画 / 衝撃検知録画 / 駐車録画	
録画時間	常時録画 : 60 秒	
	手動録画 / 衝撃検知録画 : 30 秒 (前 5 秒 / 後 25 秒)	
	駐車録画 : 30 秒 (前 5 秒 / 後 25 秒)	
画面サイズ	2.7 インチ TFT 液晶カラーモニター	
音声録音	有り(オン / オフ切替可能)	
GPS アンテナ	有り(本体内蔵)	
G センサー(衝撃検知)	有り(オフ、及び 1~5 段階調整)	
メモリーカード	microSDHC カード 16GB~32GB	
	MLC Class10 以上	
	microSDXC カード 64GB~128GB MLC Class10 以上	
電源電圧	DC12V 使用時 : 約 250mA	
	DC24V 使用時 : 約 140mA	
	※駐車録画時	DC12V 使用時 : 約 225 mA
		DC24V 使用時 : 約 125 mA
	※暗電流	DC12V 使用時 : 約 8 mA
		DC24V 使用時 : 約 8 mA

58

製品仕様

■ドライブレコーダー本体(つづき)

サイズ	約 89(W)×79(H)×34(D)mm(最大値)
質量	約 81g
録画方式	MP4 (H.264)
動作温度範囲	-10℃~+65℃

■リアカメラ

カメラ	センサー	CMOSセンサー200万画素
	レンズ画角	水平 105° / 垂直 58° / 対角 130° F 値 : 2.2
	最大記録画角	水平 102° / 垂直 55° / 対角 127°
録画サイズ	FULL HD (1920×1080P) / HD (1280×720P)	
フレームレート	27.5fps	
サイズ	約 55(W)×31(H)×28(D)mm	
質量	約 29g(本体のみ)	

同梱品	ドライブレコーダー本体、電源ケーブル(直接配線 3.5m)、リアカメラ、リアカメラ接続ケーブル (9.0m)、microSD カード(32GB)、交換用両面テープ、取扱説明書(保証書付)
-----	---

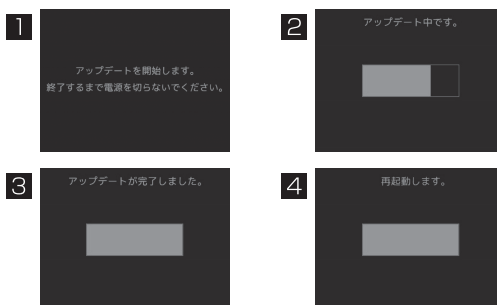
59

本体ソフトウェアのアップデート

本体ソフトウェアの更新時には、慶洋エンジニアリングのホームページ上でお知らせいたします。

■ アップデートする

1. 慶洋エンジニアリングのホームページ
(<http://www.keiyoeng.co.jp/>) へ PC からアクセスします。
2. 本体ソフトウェアアップデートを確認し、ファイルをパソコンにダウンロードします。
3. ダウンロードしたアップデートファイルを microSD カードの最上階層にコピーします。
4. microSD カードを本機に挿入し、電源をオンにします。
5. LED が紫に点滅し、「アップデートを開始します」の音声流れアップデートを開始します。
6. アップデートが完了すると LED が青に点灯し、自動的に本体が再起動します。



⚠ アップデート中は絶対に電源を切らないでください

アップデート中に電源を切ると、ソフトウェアが破壊され起動できなくなる可能性があります。

MEMO

保証書

■ 保証規定

- 取扱説明書の注意書に基づくお客様の正常なご使用状態のもとで保証期間内に万一故障した場合、無料にて故障個所の修理をさせていただきますので、お買い上げ販売店に本保証書を添えてお申し出ください。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については当社はその責任を負わないものとします。
- 海外で使用された場合、あるいは不当な改造については当社は一切の責任を負わないものとします。
- 修理品のご持参、お持ち帰りの交通費、または送付される場合の送料、取り付け、取り外し費用及び諸掛かりはお客様のご負担となります。なお、ご送付の場合は適切な梱包の上、紛失防止のため受け渡しの確認できる手段（簡易書留や宅配など）をご利用ください。
- 次のような場合には、保証期間中でも有料修理になります。
 - 保証書のご提示がない場合。
 - 本保証書に保証期間、品名、販売店、お買い上げ日の記入のない場合、または字句を書き替えられた場合。
 - お客様による輸送、移動時の落下、衝撃等、お客様の取り扱いが適正でないために生じた故障、損害の場合。
 - お客様による使用上の誤り、あるいは修理による故障および損傷。
 - 火災、塩害、ガス害、地震、落雷、および風水害、その他天災事変、事故、あるいは異常電圧などの外部要因に起因する故障および損傷。
 - 本製品に接続している当社指定以外の機器および消耗品に起因する故障および損傷。
 - 正常なご使用方法でも消耗品が自然消耗、摩耗、劣化した場合。
- ご不明の点は、お買い上げ販売店にご相談ください。
- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only Japan.)

保証書 (書き込み欄)

持ち込み修理

本書は、本書記載内容により無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中に万一故障が発生した場合は、本書を提示の上お買い上げの販売店、または株式会社アプティに修理をご依頼ください。本書の再発行は行いませんので、紛失しないように大切に保管してください。
※microSDカードは消耗品のため、保証の対象外です。

品名	ドライブレコーダー
機種名	UP-K045
保証期間	お買い上げ日より3年間(本体)
	お買い上げ日： 年 月 日
販売店	店名
	住所
	電話

ご販売店様へ

この保証書はお客様へのアフターサービスの実施と責任を明確にするものです。贈答品、記念品の場合も含めて必ず記入捺印してお客様にお渡ししてください。

販売元

株式会社アプティ

〒153-0043 東京都目黒区東山 1-5-4 KDX 中目黒ビル 2F
TEL : 03-6774-0191

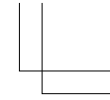
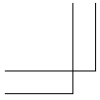
製造元

株式会社慶洋エンジニアリング

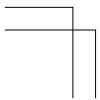
〒105-0004 東京都港区新橋 6-13-1 第3長谷川ビル 5F
お客様サービスセンター

TEL : 03-3431-8194

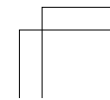
受付時間 月曜日～金曜日(平日のみ) 10:00～12:00/13:00～16:00

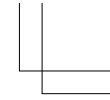
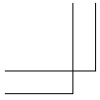


64

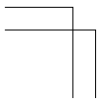


65

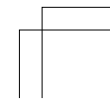


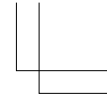
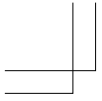


66



67

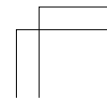


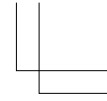
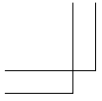


68



69





70



71

